

「運動会どうやった？」と尋ねると、声を揃えて「楽しかった～！」と答えてくれるくじらさん。その顔は、力を出し切った満足感と達成感で、とても頼もしく見えました。練習の時から何事にも意欲的で、お休みをしていたお友だちに南中ソーランの振りを教えてくれたり、跳び箱が跳べなくなってしまったお友だちを励ましてくれたり。自分だけが出来ればいいのではなく、仲間を思いやり、同じ目的に向かって心をひとつにして頑張る姿に、とても成長を感じた担任です。そして・・・運動会が終わった今も、あちらこちらから聞こえてくる♪～どっこいしょ～どっこいしょ～の歌声。最近はそのらチームさんからも「お家でソーラン踊ってるねん」「お尻着かんと立てるぞ」という声が聞かれるほど(笑)

さあ、年下児の憧れの視線を背に、次はどんな姿を見せてくれるのでしょうか？とっても楽しみです(*^-^*)



くじらチーム

10月号

